

住宅改修が必要な理由書
<基本情報>

記入例

(P1)

利用者	被保険者番号		年齢	76 歳	生年月日	明治 大正 昭和	年	月	日	性別	男	女
	被保険者氏名	介護 花子	要介護認定 (該当に)		要支援	要介護						
	住所	鎌ヶ谷市 1 - 2 - 3										

作成者	現地確認日	平成	年	月	日	作成日	平成	年	月	日
	所属事業所	ケアプランセンター								
	資格	(作成者が介護支援専門員でないとき)								
	氏名									
	連絡先	- -								

保険者	確認日	平成	年	月	日	評価欄
	氏名					

総合的状況

利用者の身体状況	介護状況	住宅改修により、利用者は日常生活をどう変えたいか	福祉用具の利用状況と		
			住宅改修後の想定	改修前	改修後
<p>脳梗塞、両変形性膝関節症。 平成 年 月 日、A病院に入院し、脱水による脳梗塞との診断を受けたが麻痺はなく、月 日に退院。 現在、起き上がりはものにつかまれば可能。立上がり時に左膝疼痛あり。 屋内歩行はゆっくりだが、つたい歩きが可能。屋外移動は車いすを介助により使用。リハビリにて回復の可能性あり。</p>	<p>独居だが、同一敷地内に長女夫婦が居住。近隣に長男家族が居住。 長女、長男が交代で介護可能。今は排泄についてはポータブルトイレを利用している。入浴は、訪問入浴利用の週2回のみである。 特に上がりかまち段差の昇降は介助がないと厳しい。</p>	<p>トイレで排泄させたい。入浴については訪問入浴を利用しつつ、休日はバスボードの利用で長男長女による介助入浴の負担の軽減を図る。 通所介護への送り出し時も含めて、外出時の介護負担を軽減したい。 脱水に留意し、在宅生活を長くできるよう配慮する。長男長女の援助を受けることとするが、介護疲労に注意し、介護サービスの導入と通所介護・通所リハビリテーションの利用につなげていく。 福祉用具と住宅改修を導入することにより、排泄の自立を第一目標とし、さらに介護者の希望である通所介護時や、休日の外出介助時の負担軽減を図り、外出機会の増加を検討していく。</p>	<p>車いす 特殊寝台 床ずれ防止用具 体位変換器 手すり スロープ 歩行器 歩行補助つえ 認知症老人徘徊感知機器 移動用リフト 腰掛便座 特殊尿器 入浴補助用具 簡易浴槽 その他</p>		

住宅改修が必要な理由書

(P2)

P1の「総合的状況」を踏まえて、改善しようとしている生活動作 具体的な困難な状況 改修目的と改修の方針 改修項目を具体的に記入してください。

改善しようとしている生活動作		具体的な困難状況(…なので…で困っている)を記入してください	改修目的・期待効果をチェックした上で、改修の方針(…することで…が改善できる)を記入してください	改修項目(改修箇所)	
排泄	トイレまでの移動 トイレ出入口の出入 (扉の開閉含む) 便器からの立ち座り(移乗を含む) 衣服の着脱 排泄時の姿勢保持 後始末 その他()	移動はつたい歩きでなんとか可能。左膝に痛みが生ずることあり。居室から廊下に3cmの段差あり、段差の昇降が不安定。便座への座位はつかまるものがないため困難。特に立ち上がり動作に苦慮している。出入口につかまるところがないので、扉の開閉動作が危なっかしい。	できなかったことをできるようにする 転倒等の防止、安全の確保 動作の容易性の確保 利用者の精神的負担や不安の軽減 介護者の負担の軽減 その他()	居室と廊下に3cmの段差を解消することで、安全な歩行ができるようにしたい。居室とトイレの動線には連続してつかまれるもの(手すり)が必要。 ドア開閉時のために手すり取付け。 トイレ内には、衣服の着脱及び便器への立ち座りを容易にするための工夫をする。	手すりの取付け (廊下の移動経路) (トイレ内立ち座り用、衣服着脱用) (上がりかまち横壁面) (玄関扉付近の内側壁面) ()
入浴	浴室までの移動 衣服の着脱 浴室出入口の出入 (扉の開閉含む) 浴室内での移動(立ち座りを含む) 洗い場での姿勢保持 (洗体・洗髪含む) 浴槽の出入(立ち座りを含む) 浴槽内での姿勢保持 その他()	居室から浴室までの移動は「排泄」と同じ。浴槽をまたぐ際に転倒の不安があり危険。	できなかったことをできるようにする 転倒等の防止、安全の確保 動作の容易性の確保 利用者の精神的負担や不安の軽減 介護者の負担の軽減 その他()	居室から浴室までの移動は「排泄」と同じ。バスボードを利用して安定して浴槽に入れるようにする。	段差の解消 (廊下3cmかさ上げ) (上がりかまちに踏み台設置) ()
外出	出入口までの屋内移動 上がりかまちの昇降 車いす等、装具の着脱 履物の着脱 出入口の出入 (扉の開閉含む) 出入口から敷地外までの屋外移動 その他()	上がりかまちに40cmの段差があり、介助がないと昇降できないので困っている。玄関の扉の開閉時につかまるところがないので、動作が不安定	できなかったことをできるようにする 転倒等の防止、安全の確保 動作の容易性の確保 利用者の精神的負担や不安の軽減 介護者の負担の軽減 その他()	上がりかまちに縦手すりと踏み台設置により、上がりかまちの昇降を一人で行えるようにする。玄関扉の内と外の壁面に手すりを取付けることにより、扉の開閉を安定して行えるようにする。	引き戸等への扉の取替え () () 便器の取替え () ()
その他の活動			できなかったことをできるようにする 転倒等の防止、安全の確保 動作の容易性の確保 利用者の精神的負担や不安の軽減 介護者の負担の軽減 その他()	滑り防止等のための床材の変更 () () その他 () () ()	